
協 力 団 体

この項では、消防のことをよく理解され、日ごろ自主的に消防行政に協力してくださる団体を紹介します。

行田市防火安全協会

行田市防火安全協会は、行田市内に事業所を有する関係者及び会の趣旨に賛同する皆さんを会員としており、消防機関との連絡を緊密にし、消防関係法令に基づく防火管理体制を確立し、火災予防と危険物に起因する災害を防止して、各事業所の振興発展と会員相互の融和親睦を図り、もって広く社会公共の福祉増進に寄与することを目的として活動しています。

役員

1 会長	1名	5 常任理事	7名
2 副会長	3名	6 理事	18名
3 監事	2名	7 常任幹事	3名
4 顧問	3名	8 会員数	241名

※令和5年5月9日(令和5年度総会)現在

主な事業及び協賛事業

- 1 県外研修会の開催
- 2 防火講習会の開催
- 3 さきたま火祭り火災予防PR参加
- 4 埼玉県防災学習センター体験研修の開催
- 5 忍城時代祭り火災予防PR参加
- 6 浮き城まつり火災予防PR参加
- 7 火災予防PR用品の配布
- 8 優良事業所等の表彰
- 9 協会だよりの編集発行
- 10 危険物取扱者試験準備講習会・危険物取扱者保安講習の案内
- 11 危険物取扱者試験準備講習会・危険物取扱者保安講習の受付
- 12 夏休み「一日消防士」体験入署の協賛
- 13 防火管理講習新規(再)講習受講の助成
- 14 防火ポスター作製事業の協賛

- ※ 秋季火災予防運動 11月9日～11月15日
危険物安全週間 毎年6月第2週
春季火災予防運動 3月1日～3月7日

令和5年度 全国統一防火標語

火を消して 不安を消して つなぐ未来

令和5年度 危険物安全週間推進標語

意志つなぐ 関係プレーで 事故防ぐ

行田市自衛消防団

行田市の自衛消防団は現在5団あり、それぞれの地域で活動しています。

自衛消防団の特徴は、火災の消火活動はもちろん、その他に火災期の夜警や初期消火活動に重点を置いた『地域の消防隊』として活躍しています。

また、広域災害(特に地震)が発生したときには、その力を十分発揮するものとして期待されています。

No.	自 衛 消 防 団	団 長 名	団員数
1	小見・白川戸自衛消防団	村 社 哲 至	14 名
2	荒 木 自 衛 消 防 団	松 村 正	9 名
3	上 池 守 自 衛 消 防 団	根 岸 敏 男	19 名
4	清 水 町 自 衛 消 防 団	高 西 由 美	28 名
5	下 長 野 自 衛 消 防 団	坂 田 和 秋	22 名
合 計			92 名

幼 年 消 防 ク ラ ブ

昭和 61 年 10 月 1 日、市内2ヶ所の保育園で『幼年消防クラブ』が結成されました。

これらのクラブは、幼児に正しい火の取扱いに関するしつけを教えることを目的に活動しています。

全国的には、まだまだ子供の火遊びによる火災原因が上位を占めているのが実態ですが、消防本部では幼児のうちから防火教育を通じて社会活動を体験することにより、自主協調の精神を養い、世の中で役立つ人間に成長することを願っています。

主 な 活 動

- 1 防火映画の鑑賞
- 2 保育士や保護者による消火訓練の見学
- 3 防火講演の実施

幼年消防クラブの結成状況

No.	名 称	所 在 地	代 表 者	結 成 年 月 日	人 数
1	太田保育園ちびっ子消防隊	藤間 510-3	小 嶋 素 志	昭和 61 年 10 月 1 日	100 名
2	太 井 幼 年 消 防 ク ラ ブ	棚田町 1-58-10	吉 田 紀 子	昭和 61 年 10 月 1 日	100 名